

6月25日（月）、多様な業種の現役経営者の皆様をはじめ、金融機関や支援機関の方々など100名を超える皆様に御参加いただき、KYOCA（京果会館）にて「京都市中小企業未来力会議」を開催！

趣旨説明のほか、京都の中小企業としての在り方や活動指針となる「地域企業宣言」（仮称）の策定・発表に向けた意見交換を実施し、会場は熱気に包まれましたっ！！



顧問の皆様

経済団体、中小企業等の業界団体、金融機関の代表など、豊富な知識・経験や幅広い人脈を持ち、各界から尊敬を集める企業経営者等のメンバーで構成。会議からの提案の具体化に向けたアドバイスを行います。

渡邊 隆夫	京都府中小企業団体中央会会長
安藤 源行	京都府中小企業団体中央会副会長
阪口 雄次	公益財団法人京都中小企業振興センター理事長
宇津 克美	京都府商店街振興組合連合会理事長
津田 純一	京都商工会議所中小企業活性化委員会委員長
毛利 ゆき子	京都商工会議所女性会会長
井上 誠二	京都中小企業家同友会常任相談役
小野 善三	京都府旅館ホテル生活衛生同業組合理事長
土井 伸宏	株式会社京都銀行頭取
白波瀬 誠	京都中央信用金庫理事長
増田 寿幸	京都信用金庫理事長
天鷲 和之	日本政策金融公庫京都支店国民生活事業統轄
吉田 憲太	株式会社商工組合中央金庫京都支店長

（平成30年6月25日現在、順不同、敬称略）

～第1部 ①趣旨説明会～

事務局から、昨年度の成果を報告するとともに、今年度の流れについて説明しアイデアの募集等を行いました。

（アイデア募集期間：～平成30年8月24日（金）まで）

>今後のアイデアの募集の流れ

第2回会議（9月）：ビジネスアイデア／プランの発表・共有
発案者が自身のビジネスアイデア／プランを発表し、関心を持った方々とともにグループの形成を目指します。



第3回会議（12月）：ビジネスアイデア／プラン中間発表
検討中のビジネスアイデア／プランを中間発表し、顧問等からの助言、参加者同士による仮想顧客体験などによって、アイデアの磨き上げを行います。



第4回会議（3月）：ビジネスアイデア／プラン最終発表
検討したビジネスアイデア／プランの年度内最終発表し、顧問等からの助言、参加者による意見交換などによって、ビジネスプランとして、熟度を高めます。

>募集テーマ

- ・中小企業が抱える経営課題を解決するアイデア／プラン
- ・地域や社会の課題を凌駕する、新規アイデア／プラン
- ・業種や団体の垣根を越えて連携したいと思わせるアイデア／プラン
- ・文化と経済の融合を促進させるアイデア／プラン **充実**
- ・京都の強み・特性を生かしたアイデア／プラン **充実**

>グループ活動の支援

- ・アイデアサポーターが多様な視点からアドバイスなどを行う相談会を実施。
- ・必要に応じて、グループ活動を行う場所の提供等も実施。

>募集期間・提出方法

- ・募集期間 平成30年8月24日（金）
- ・提出方法 アイデア応募用紙を郵送、FAX、メール等にて提出

アンケートで、「既にビジネスアイデアの種を持っている」とお答えいただいた方は17名！

募集概要やアイデア応募用紙は、市HPで公開しております。皆様のご応募をお待ちしております！

（<http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000209507.html>）

～② 京都の中小企業の在り方や共通課題に関する意見交換～

芳村世話人・浅野世話人を中心とする自主的な検討グループから、「昨年度発表した産業界・市民・行政が一体となって取り組む【「地域企業」の持続的発展に向けた実践提案】を発展させ、我々、京都の「地域企業」の活動指針となりうる宣言としたい！」として、「京都市地域企業宣言（たたき台 素案）」が、これまでの検討経過とともに発表！会場では活発な意見交換が展開されました！！

京都市地域企業宣言（たたき台 素案）

私たちは、規模を基準とする中小企業ではなく、地域に根ざし、地域と繋がり、地域と共に継承・発展する「地域企業」として、その自覚と誇りを胸に、活動していくことをここに宣言する。

千年を超えて都市の機能が継続する中で、新たな文化を創造し、世界から注目されてきた京都。「地域企業」は、経済的価値と共に文化的価値を大切にし、衣・食・住をはじめとする生活文化、地域が受け継いできた祭祀などに彩られる京都の暮らしを支えてきた。

私たちの先人は、伝統産業から先端産業、農林業、観光や情報をはじめとするサービス業などあらゆる産業やその担い手を育み、学術・研究機関との連携によって数々のイノベーションを生み出し、未来を切り拓いてきた。

今、私たちは、人口減少社会の到来、地域コミュニティの弱体化、競争環境の激化といった、数々の困難や時代の転換点に直面している。これを乗り越えていくため、“先義後利”や“不易流行”、“進取の精神”など、先人の理念に学び、企業、地域、担い手一人一人の連携によって、私たちの潜在的な創造力である「未来力」を発揮し、活力あふれる京都のまちを実現していくことを誓う。

わたしたち地域企業は、

- 一、 自助努力や各企業の強みを活かした連携、融合によって京都経済の発展に寄与する。
- 一、 市民の暮らしや文化を支え、安心安全や地域コミュニティの活性化に貢献する。
- 一、 働きがいや社会に貢献する喜びを大切にし、多様な担い手が活躍できる京都をつくる。
- 一、 京都に蓄積された文化や知恵、技術を学び、未来を見据え、新たな価値の創造に挑戦する。
- 一、 京都を育ててきた自然の恵みに感謝し、環境負荷の低減を推進する。

平成30年6月25日

京都市中小企業未来力会議



京都市地域企業宣言（たたき台 素案）は、皆様のご意見を踏まえ、再度、自主的な検討グループで議論を重ね、次回会議で発表することとなりました！

～第2部 懇親交流会～

第1部に引き続き懇親交流会を実施。アットホームな雰囲気な中、70名を超える様々な業種の皆様に御参加いただき、大いに盛り上がりましたっ！！



～市長・顧問からの挨拶～

門川 大作 京都市長



未来力会議3年目がスタート。文化や大学も含めたあらゆる知恵を結集し、世界があこがれる「京都」へ。共に力を尽くす。

渡邊 隆夫 京都府中小企業団体中央会会長



中小企業が元気にならないと京都の未来はない。業種の枠を超えた連携により、我々中央会も、共に発展・成長してまいりたい。

<今後の予定>

次回会議までに熱意ある事業者の皆様からビジネスアイデアを募集。次回会議にてアイデアを発表いただき、アイデア発案者が中心となるグループの形成を進め、アイデアの熟度を高めてまいります。

次回会議は、平成30年9月4日(火)。時間・場所は、後日お知らせします。

<お知らせ>

未来力会議の最新状況や、アイデアの進ちょく状況などをfacebookにて発信しています。ぜひ、「いいね!」や「シェア」をお願いします。(<https://ja-jp.facebook.com/kyotoshichushokigyo/>)

<アンケートにお寄せいただいたご意見・ご感想等>

<地域企業宣言について>

- ・主旨、精神は理解できる。「京都」ブランドを生かした「企業」としての宣言となるよう希望します。
- ・京都のみの閉ざされた世界観が見受けられる。経済・文化活動は京都以外とも繋がっており、日本、世界への情報発信の趣旨も入れて欲しい。

<会議全体について>

- ・学生をもっと呼んで下さい。
- ・今後もずっと続けてください。すごい熱気にびっくりです！